

# クリアFit® 静

遮音

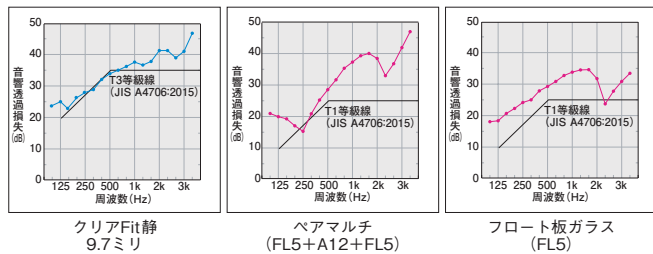
クリアFitのもつ機能はそのままに、真空層と特殊中間膜によって、優れた断熱性能と遮音性能を発揮します。

## 特長

### 1 遮音性

透過損失測定値はJIS等級 T-3をクリア。外部からの騒音を軽減し、また室内の発生音を外に逃がすことなく快適な暮らしを守ります。

遮音性能の比較

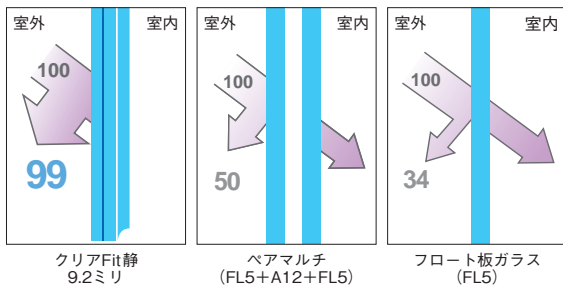


※周波数別透過損失測定値はガラス単位での性能値です。窓としてサッシに組み込んだ場合には、この性能値が下がる場合もありますのでご注意ください。  
 ※遮音性能を十分に発揮させるためには、遮音性能の高いサッシをご使用ください。

### 2 紫外線カット

太陽の光に含まれる紫外線は、家具・カーテン・壁の色褪せの原因になります。クリアFit静はその約99%をカットします。

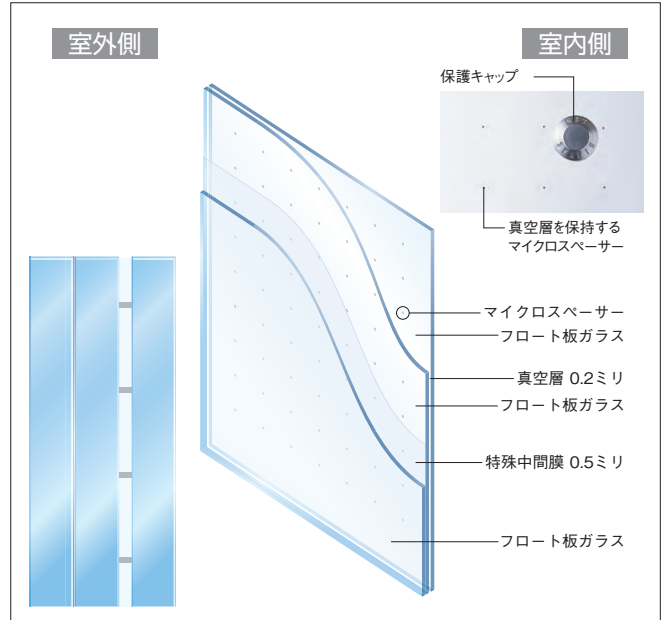
紫外線カット率の比較



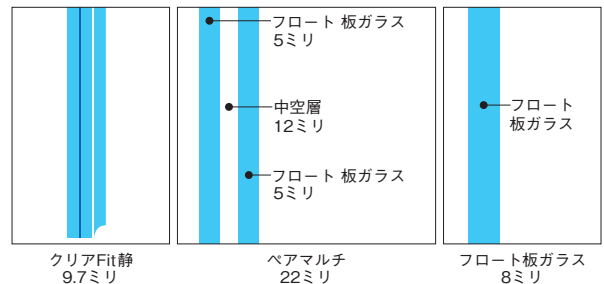
### 3 耐風圧強度

多機能ながらも施工性の良い薄型設計。たとえばマンションの20階部分に使用する場合、断熱機能をもった複層ガラスは22ミリの厚さを必要としますが、クリアFit静はその半分以下の厚さの9.7ミリでご使用になれます。

クリアFit静 構造図



耐風圧性能の比較



※算出条件 / 建築物高さ：60m / 階数：20階 / ガラス寸法：1,800×900mmガラス面積：1.62m<sup>2</sup> / ガラス地上高：60m 設計風圧力(基準風速34m/s再現期間100年) / 正圧：4,655N (2,873N/m<sup>2</sup>×1.62m<sup>2</sup>) 隅角部負圧：4,987N (3,078N/m<sup>2</sup>×1.62m<sup>2</sup>)

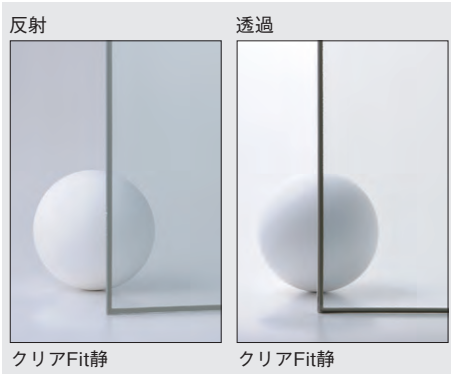
### 4 高断熱性

真空層の効果により高断熱性能を発揮します。冬、暖房をしていても暖かいからだの表面から窓ガラス付近の冷気に熱を奪われ寒く感じる「冷輻射」や、足元が冷え冷えする「コールドドラフト現象」をやわらげ、快適な室内環境が得られます。

## 用途

- 1 静粛性と断熱性が求められる新築マンション、ホテル、病院などの建築物。
- 2 防音合わせガラスを採用しているマンションなどの断熱リフォーム。

## カラーサンプル



※この色調見本は印刷のため実際の色と多少異なります。  
ご採用の際にはサンプルによるご確認をおすすめします。  
撮影条件はP.205をご参照ください。

## ●性能表

データ算出のための諸条件はP.180をご参照ください。

製品名	構成品種	呼び厚さ 合計 (ミリ)	光学的性能							熱的性能	
			可視光		日射			紫外線	熱貫流率 W/(m <sup>2</sup> ·K)	日射熱取得率 η	
			透過率 (%)	反射率(%) OUT IN	透過率 (%)	反射率(%) OUT	吸収率 (%)	透過率 (%)			
クリアFit静	FL2.5+中間膜0.5+FL3+V+FL3	9.2	78.9	14.2 14.7	66.9	11.9	21.2	0.3	2.6	0.73	

※不透明タイプも透明タイプと同じ性能値です。

※本表の数値は、光学および熱的性能を示す一般的数値であり、各製品の性能を保証するものではありません。

## ●品種表

製品名	パターン	構成品種	呼び厚さ (ミリ)	最大寸法 (mm)	最小寸法 (mm)
クリアFit静	透明	FL2.5 + 中間膜0.5 + FL3 + V + FL3	9.2	2,400×1,240	335×120
		FL3 + 中間膜0.5 + FL3 + V + FL3	9.7		
		FL4 + 中間膜0.5 + FL3 + V + FL3	10.7		
		FL5 + 中間膜0.5 + FL3 + V + FL3	11.7		
	不透明	FL2.5 + 中間膜0.5 + FL3 + V + G3	9.2	1,800×1,200	
		FL3 + 中間膜0.5 + FL3 + V + G3	9.7		
		FL4 + 中間膜0.5 + FL3 + V + G3	10.7		
		FL5 + 中間膜0.5 + FL3 + V + G3	11.7		

【表中の記号】 FL:フロート板ガラス V:真空層0.2ミリ G:すり板ガラス

※上記以外の仕様については、お問い合わせください。